

グループワークを通じて考える 放課後児童クラブにおける 防災・減災対策

石川県防災士会

大月 真由美



今日の目標

- 安全に学童クラブのお子さんを守るためには自分たちがどうするかを知る、確認する
- 災害が起こったときのために自分の学童クラブでは、どう備えるかを考えることができる

【テーマ(事案)】

警戒レベル表(赤線で囲んだ部分)に基づき、あなたのクラブではどの警戒レベルに達した時に、どのような対応を始めますか？

気象状況	気象庁等の情報			市町村の対応		住民がとるべき行動	警戒レベル	
数十年に一度の大雨	大雨特別警報	災害切迫	氾濫発生情報	緊急安全確保 <small>※必ず発令される情報ではない</small>		命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができます。命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	5	
<警戒レベル4までに必ず避難！>								
大雨の数時間～2時間程度前	土砂災害警戒情報	高潮警報	高潮特別警報	危険	氾濫危険情報	避難指示 第4次防災体制 <small>(災害対策本部設置)</small>	危険な場所から全員避難 ・台風などにより船舶が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。	4
大雨の半日～数時間前	大雨警報 洪水警報	高潮警報に切り替える可能性が高い 注意報	警戒	氾濫警戒情報	高齢者等避難 第3次防災体制 <small>(避難指示の発令を判断できる体制)</small>	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備がたり、自主的に避難する。	3	
大雨の数日～約1日前	大雨情報に切り替える可能性が高い 注意報	高潮注意報	注意	氾濫注意情報	第2次防災体制 <small>(高齢者等避難の発令を判断できる体制)</small>	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	2	
	早期注意情報 <small>(監視級の可能性)</small>				第1次防災体制 <small>(連絡要員を配置)</small>	災害への心構えを高める	1	
					<ul style="list-style-type: none"> 心構えを一段高める 職員の間連絡体制を確認 			

※高潮～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い(注意報は警戒レベル3(高齢者等避難)に相当する。

【避難情報】 関係する防災システム(防災無線)上、避難情報が発せられる。

令和3年5月20日から

ひなんしじ
避難指示で**必ず避難**

ひなんかんこく
避難勧告は**廃止**です

警戒レベル

4

警戒レベル	新たな避難情報等	これまでの避難情報等
5	 <p>災害発生 又は切迫</p> <p>せんせゆうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1</p>	<p>災害発生情報 (発生を確認したときに発令)</p>
~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~		
4	 <p>災害の おそれ高い</p> <p>ひなんしじ <b>避難指示</b>※2</p>	<p>・避難指示(緊急) ・避難勧告</p>
3	 <p>災害の おそれあり</p> <p>こうれいしゃとうひなん <b>高齢者等避難</b>※3</p>	<p>避難準備・ 高齢者等避難開始</p>
2	 <p>気象状況悪化</p> <p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	 <p>今後気象状況悪化のおそれ</p> <p>早期注意情報 (気象庁)</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

※1 市町村が災害の状況を確実に把握できるものではない等の理由から、警戒レベル5は必ず発令される情報ではありません。  
 ※2 避難指示は、これまでの避難勧告のタイミングで発令されることになります。  
 ※3 警戒レベル3は、高齢者等以外の人も必要に応じ普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難するタイミングです。

警戒レベル5は、  
すでに安全な避難ができず  
命が危険な状況です。  
**警戒レベル5緊急安全確保の  
発令を待ってはいけません!**

避難勧告は廃止されます。  
これからは、  
**警戒レベル4避難指示**で  
危険な場所から全員避難  
しましょう。

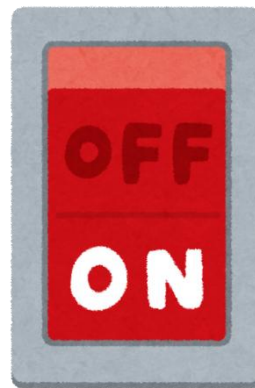
避難に時間のかかる  
高齢者や障害のある人は、  
**警戒レベル3高齢者等避難**で  
危険な場所から避難  
しましょう。



Scan to get this information in your own language.

English	简体中文	繁體中文	한국어	Español
Português	Tiếng Việt	ភាសាខ្មែរ	ภาษาไทย	ភាសាខ្មែរ
Tagalog	Bahasa Indonesia	नेपाली भाषा	Монгол хэл	QR Translator.

警戒レベル	住民がとるべき行動	避難の情報
5	命を守って!	緊急安全確保
↓ここまでに必ず避難↓		
4	危険場所から避難	避難指示
3	高齢者など避難	高齢者等避難
2	避難方法確認	-
1	最新情報に注意	-



災害に対する  
避難スイッチ  
を入れる

# 災害発生危険度の危険度

逃げるスイッチを  
入れて命を守る  
行動を!!!



**[警戒レベル 5]** (市町村が発令) は既に災害が発生している状況です。

**GW 警戒レベルが発表されたら  
どのような行動をとりますか？**

**GW地震アラームがなり、停電に  
なったときどう守りますか**

**GW 子供を保護者に引き  
渡せない時はどうするか？**

# 災害が起こったら

- 初動をどう考えるか
- 逃げるを考える → 助けてと周囲に求める
- 実際にどこに避難するか
- 帰れないことも考える → 家族と話しておく
- 安全に避難することを日頃から考える
- 自分の施設の地域特徴を知る
- 誰に助けを求めるかを決めておく

# 年齢による尿量

- 1～2歳児は、2時間おきで8～12回排尿します
- 3～4歳児は、3時間おきで5～9回排尿します
- 4歳以降は、3～6時間おきで4～8回排尿します
- 健常な子どもは、一般的に体重 × 50mlの尿を1日に排泄します
- 1時間あたりにすると、体重 × 2mlの量になります
- 飲んだ水分量にもよりますが、健常な子どもは体重 × 50mlの尿を1日に排泄します。

# 災害は待ったなし

- 今できることを自分事で考えておく
- 備えを見直す
- 訓練を学童でも行う
- 地域の災害を知る
- 家族に帰れないこともあると伝える
- その準備をしておく
- 起きたらまずは安全確保
- 危ないときは安全な場所に避難
- みんなで声を掛け合い救助をまつ
- 学童の中にあるものを工夫して乗り切る

# ご清聴ありがとうございました

- 困りごとやわからないことがありましたら  
下記までどうぞ(*^^*)

[mayumibousai@gmail.com](mailto:mayumibousai@gmail.com)

講義を聞いた〇〇学童の〇〇ですと  
記載してください